1995年8月10日第三種郵便物許可（毎週1回水曜日発行）2017年7月15日発行 増刊通巻第7112号SSKS 月刊きょうされんTOMO No.448付録

きょうされん第40回全国大会 in 北海道（9月15・16日開催）実行委員会事務局・広報局発行　第8号

つなげよう時計台の街から

〒065-0033 札幌市東区北33条東14丁目5-1 社会福祉法人さっぽろひかり福祉会内事務局
TEL:011-743-3009 / FAX:011-731-0211

開会全体会には特別ゲストとしてご存知! 葛西紀明 選手

に来て頂けることが決定しました！

葛西選手は地元北海道下川町出身です。葛西選手は、1988年に16歳で日本代表として国際大会に出場。1992年のアルベールビルオリンピックに19歳で初出場。それ以降は、リレハンメル、長野、ソルトレイクシティ、トリノ、バンクーバー、ソチと史上最多の計7回もの冬季オリンピックに出場されています！

スキージャンプの選手として20年以上の キャリアを持ち、40歳を超えた今でも現役選手として実績を重ねつづける葛西選手は、

「**レジェンド(生ける伝説)**」という通称で国内外から称され、**尊敬を集める選手**です!

支部の役員代表で葛西選手が所属する土屋ホーム（株）を訪問しました。

食事に関してお問い合わせがありましたので、ご紹介します。

全国大会in北海道開催中は、なんと！
「さっぽろオータムフェスト」が開催しております！
なんの心配もございません♬

北海道の味覚が大集合、200万人以上が訪れる食の祭典

[公式アプリはこちらから]

大通公園の1丁目と4～8丁目、10丁目、11丁目を会場に、北海道各地から農畜産物、加工品、ワイン・日本酒などが集まる。ラーメンなどのご当地グルメの販売ブース、地元食材を使った飲食店、道内の100を超える市町村などが出店し、市内の人気店のシェフが料理を提供する「さっぽろシェフズキッチン」などがあり、全国各地からファンが訪れる。エリアごとに会場の雰囲気が異なり、入れ替わるお店もあるので、あちらこちらを食べ歩くのが楽しい。テント席があるので雨を気にしなくて良いが、寒暖差が激しい日もあるので、羽織るものがあると良い。公認アプリからもオータムフェストが楽しめる。

本番直前取材

きょうされん北海道支部長　関谷　友子氏
きょうされん第40回全国大会in北海道副実行委員長

「もうすぐ本番です!!」

北海道での、「きょうされん第40回全国大会」の開催が、いよいよ目前になりました。みなさん！参加の申し込みは、していただけましたか？

只今夏真っ盛りです。各事業所でも「夏祭り」などが行われているかと思います。一方で、日本各地で、集中豪雨の被害があるようですがいかがでしょうか？

さて、9月15日・16日の全国大会は、全国のなかまが集まる特別な大会です。楽しみだけど、不安もありで、北海道のなかまがみんなで準備をしっかりと一つひとつ整えているところです。

そんな中、北海道支部「新任者研修」をジンギスカンの町・滝川で開催しました。その講座の内容の中で、一足先に「うたごえと語りとアーカイブで綴る共同作業所づくり運動の50年ときょうされん運動の40年のあゆみ」北海道版を北村典幸常任理事に講習していただきました。全国大会本番では、大きな映像と各地から来てくれる皆さんの生の歌声で聴くことが出来ると思うとワクワクしてきます。

さて、今回の北海道大会のイメージカラーは、ラベンダー色です。大会に参加しても、ラベンダーの花を見ることが出来ない方々へ少しでも喜んでもらえたらと思い、ラベンダーの街「なかふらの観光協会」様より大きなポスターを頂いてきました。大会当日掲示しますので、よろしければポスターの前で写真を撮っていただけたら、うれしいです。

最後に、「つなげよう時計台の街から」大会テーマソングの練習をしていますか？私の事業所では、手話の講師を迎えての練習もしています。皆さんと大合唱出来ることを楽しみにしています。